

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	1
サポートクラス	サモナー	Lv.1:	サモナー	性別	男
称号クラス				年齢	17
種族	アーシアン			境遇	没落
出自 (効果)	学者			目標	好奇心

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	9	8	9	8	7	12
ボーナス	3	3	2	3	2	2	4
クラス修正	1	1	1	1	0	1	1
他修正							
能力値	4	4	3	4	2	3	5

HP	30
MP	32
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	クラブ	至近	-1	2	0	0	0	0	0
左手	ラウンドシールド		0	0	0	3	0	-1	0
頭部	ハット					1			
胴部	ローブ					2			
補助									
装身具	アタッシュケース					2			
能力値			4	0	3	0	3	5	9
スキル	オートガード					2	1		
その他									
総計(右)			3	2					
総計(左)			4	0	3	10	4	4	9
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	2			2	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	2			2	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
MPポーション	
ベルトポーチ	
筆記用具	
チョコレート	

現在重量: 6
最大重量: 11
所持金: 3
預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン: 召喚	★	-	メジャー	-	自身	自動成功	1	
効果:	ダイスロールの直前に使用、それに+2d。また作成時のみ現代アイテムの価格を1%にする							
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
オートガード	1		パッシブ		自身			
効果:	物理防御に+SL*2、魔法防御に+SLする。							
ディフェンダー	1	3	マイナー		自身			
効果:	物理防御力に+SL*3する。シーン終了まで。							
ファミリア	1		アイテム		自身			
効果:	使い魔をSL個取得する。このアイテムはあなたのみが所有、使用することが出来る。ボーナスは同種の使い魔では重複しない。							
ファミリアアタック	1	5	メジャー	20m	単体	感知		
効果:	対象に特殊攻撃を行う。その攻撃のダメージは (SL+2)D+CL (貫通ダメージ) となる。(使い魔携帯)							
アイデンティファイ	1		パッシブ		自身			
効果:	アイテム鑑定の判定に+1Dする。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

駒野大輔 17歳 性別男 日本人 好奇心旺盛で一つの物事に集中するのが特徴。それによって周りが見えなくなることがある。ゲームが好きジャンルはFPSとRTSとサッカー。人付き合いに問題はないように見えるが、疑り深い難点がある。父親は学者。母親は専業主婦。幼少期からともに過ごした親友"前田隆一"彼は父親の友人の息子で将棋が好き。大輔のあだ名、[捨て駒]の名付け親。幼少期に大輔が自分の名前をうまく言えず「だいすて」と言ってしまったことからその名が付いた。大輔の父親は次元の研究をしていてその研究成果が評価され、大輔が12歳の時ノーベル物理学賞を受賞する。その一年後、大輔父の友人であり良きライバルだった前田隆一の父は大輔父の論文に捏造を発見し公表した。それにより大輔父のノーベル物理学賞は取り消され、名声は地に落ちた。大輔は父の論文が捏造というのは嘘なのではないかと疑問を覚え父の研究を引き継ぐ。大輔が15歳のころであった。その後1年で大輔は父の論文が正しいことを証明するが、これを公表すると前田父が逆に非難的となり、自分が経験してきたつらいことを親友の隆一にも体験させてしまうのではないかと考え、公表は止めその先の研究をするようになった。その後、大輔が17歳の時、次元の研究で異世界を観測する実験をするも失敗。異世界に飛ばされてしまう。その世界は人間以外にもエルフやドワーフなどが棲んでおり、魔法があたりまえ世界だった。好奇心の塊 [捨て駒] はもっとこの世界を知りたいという好奇心を原動力に冒険を始める。

正しい方